様式３

（表面）

（宛先）京 都 市 長

貸 付 希 望 価 格 書

本物件に係る貸付希望価格（年額）は、下記のとおりです。

記

【貸付希望価格】

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 千万 | 百万 | 十万 | 万 | 千 | 百 | 十 | 円 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |

※貸付希望価格は、算用数字を用いて表示し、最初の数の前に「￥」を付けてください。

※公益的な事業の実施によるスペース活用への減額措置を希望される場合は、減額措置適用後の貸付料：6,137,992円～12,275,984円価格の範囲内で、貸付希望価格を記入するとともに、裏面の減額申出欄に必要事項を記入してください。

【貸付希望期間】

|  |
| --- |
| 年 |
|  |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 申込事業者の名称及び代表者名 | （ふりがな） |
| 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| 主たる事務所の所在地 | （ふりがな） |
|  |

|  |
| --- |
| 連 絡 先 |
| 担当者名及び担当者が在籍する事務所(部署)名 | 担当者名 | 事務所(部署)名 |
|  |  |
| 担当者が在籍する事務所(部署)の所在地 |  |
| 担当者の連絡先 | 電話番号・ＦＡＸ | メールアドレス |
|  |  |

※ 貸付希望価格書は応募申込時に提出してください。以後、再提出は認めません。

（裏面）

|  |
| --- |
| 最低貸付料に係る減額申出 |
| ※減額申出理由について、提案内容（活用計画）に公益性があることを具体的に記載すること。 |

※　減額の適用に当たっては、提案内容（活用計画）に公益性があることが条件になります。

　　次に掲げる項目をいずれも満たす場合、公益性があると判断します。

　○　実施事業

　　　ア　市民が文化芸術と出会える場を設ける取り組みを行うこと

　　　イ　京都の産業界や教育機関、研究機関などが連携できる取り組みを行うこと

　　　ウ　市民が広く交流できる場を設けること

　　　　エ　文化芸術の社会実装を応援する取り組みを実施すること。

　○　審査項目「活用計画の内容」の小項目３～６の合計点が７０％以上であること

※　減額申出を行う部分と行わない部分がある場合、図面等で範囲を明確にしてください。

※　記載欄が不足する場合等は、別紙（様式任意）により記載してください。